

文学部授業科目とディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）の関連【ドキュメンテーション学科】

	分野	授業科目名	DP1	DP2	DP3	DP4	CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
			共通教育の多面的履修と人文科学の広汎な学修により、広い世界認識に到達することができる。	深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。	自立した社会人となり、学問の意義と重要性を理解して積極的に生涯学び続けることができる。	専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に寄与できる。	基礎的教養教育 自己開発と現代社会の多様なニーズに応えることのできる教養・知恵及び技能を養成するために、 A 基礎科目、B 外国語科目、C 文化・芸術系科目、D 人間・社会系科目、E 生活・環境系科目、F キャリア形成科目を開講する。	禅的情操教育 深い自己認識を備え、他者への豊かな慈愛の心を育み、学修内容を実践的に生かすために宗教学を講義し、各種の宗教行事を催す。	キャリア教育 自立した社会人に求められるコミュニケーション能力や自己表現などのスキル向上のための科目を開講する。	専門教育 基礎から高度に実践的・学問的な専門知識まで体系的に修得できるよう、科目を編成し開講する。	科目教育 1) 全学部学生に対し、多様な資格（教職・司書・学芸員）取得のための教育課程が開講されている。 2) 高度な専門分野の知識・技能の修得を目的として、少人数教育の科目を多数開講する。 3) 他学科開講科目の履修も一定の範囲内で可能であり、多様な履修によって幅広い世界認識や他者への豊かな共感力を育てる。 4) 曹洞宗宗義修養課程を開講している。 5) その他、各学科で独自の教育を実施している。以下は、その一例である。  （日本文学科） 伝統文化理解に必須の古文・漢文に関する能力を基礎から養成する。 （英語英米文学科） 異文化理解を促進し、英語多読の体系的・先導的教育を実施する。 （文化財学科） 実証的認識・技能の修得のために、各種実習を多岐に開講する。 （ドキュメンテーション学科） 図書館の古書館を活用して即時的実証学教育を行う。
1	文学部共通科目	宗教学	○	○			○	○			
2	文学部共通科目	日本語	○				○				
3	文学部共通科目	体育	○				○				
4	文学部共通科目	体育(保健コース)	○				○				
5	文学部共通科目	英語 I	○				○				
6	文学部共通科目	英語 II	○				○				
7	文学部共通科目	英語 III	○				○				
8	文学部共通科目	フランス語 I A	○				○				
9	文学部共通科目	フランス語 I B	○				○				
10	文学部共通科目	ドイツ語 I A	○				○				
11	文学部共通科目	ドイツ語 I B	○				○				
12	文学部共通科目	中国語 I A	○				○				
13	文学部共通科目	中国語 I B	○				○				
14	文学部共通科目	フランス語 II A	○				○				
15	文学部共通科目	フランス語 II B	○				○				
16	文学部共通科目	ドイツ語 II A	○				○				
17	文学部共通科目	ドイツ語 II B	○				○				
18	文学部共通科目	中国語 II A	○				○				
19	文学部共通科目	中国語 II B	○				○				
20	文学部共通科目	フランス語 III A	○				○				
21	文学部共通科目	フランス語 III B	○				○				
22	文学部共通科目	ドイツ語 III A	○				○				
23	文学部共通科目	ドイツ語 III B	○				○				
24	文学部共通科目	中国語 III A	○				○				
25	文学部共通科目	中国語 III B	○				○				
26	文学部共通科目	フランス語 IV A	○				○				
27	文学部共通科目	フランス語 IV B	○				○				
28	文学部共通科目	ドイツ語 IV A	○				○				
29	文学部共通科目	ドイツ語 IV B	○				○				
30	文学部共通科目	中国語 IV A	○				○				
31	文学部共通科目	中国語 IV B	○				○				
32	文学部共通科目	選択英語 I	○				○				
33	文学部共通科目	選択英語 II	○				○				
34	文学部共通科目	選択英語 III	○				○				
35	文学部共通科目	選択英語 IV	○				○				
36	文学部共通科目	選択英語 V	○				○				
37	文学部共通科目	選択英語 VI	○				○				
38	文学部共通科目	表象文化論 I	○				○				
39	文学部共通科目	表象文化論 II	○				○				
40	文学部共通科目	表象文化論 III	○				○				
41	文学部共通科目	表象文化論 IV	○				○				
42	文学部共通科目	地域文化研究 I	○				○				
43	文学部共通科目	地域文化研究 II	○				○				
44	文学部共通科目	地域文化研究 III	○				○				
45	文学部共通科目	地域文化研究 IV	○				○				
46	文学部共通科目	地域文化研究 V	○				○				
47	文学部共通科目	地域文化研究 VI	○				○				
48	文学部共通科目	外国文学 I	○				○				
49	文学部共通科目	外国文学 II	○				○				
50	文学部共通科目	外国文学 III	○				○				
51	文学部共通科目	外国文学 IV	○				○				
52	文学部共通科目	法学 I (日本国憲法)	○				○				
53	文学部共通科目	法学 II	○				○				
54	文学部共通科目	世界歴史 I (概説)	○				○				
55	文学部共通科目	世界歴史 II	○				○				
56	文学部共通科目	日本歴史 I (概説)	○				○				
57	文学部共通科目	日本歴史 II	○				○				
58	文学部共通科目	政治学 I (概説)	○				○				
59	文学部共通科目	政治学 II	○				○				
60	文学部共通科目	社会学 I (概説)	○				○				
61	文学部共通科目	社会学 II	○				○				
62	文学部共通科目	経済学 I (概説)	○				○				
63	文学部共通科目	経済学 II	○				○				
64	文学部共通科目	倫理学 I (概説)	○	○			○	○			
65	文学部共通科目	倫理学 II	○	○			○	○			
66	文学部共通科目	地誌学概説	○				○				
67	文学部共通科目	哲学	○				○				
68	文学部共通科目	言語学	○				○				
69	文学部共通科目	心理学 I	○	○			○	○			
70	文学部共通科目	心理学 II	○	○			○	○			
71	文学部共通科目	ジャーナリズム論 I	○				○				
72	文学部共通科目	ジャーナリズム論 II (メディアリテラシー)	○				○				
73	文学部共通科目	コミュニケーション論	○	○			○		○		
74	文学部共通科目	地球環境論 I	○				○				
75	文学部共通科目	地球環境論 II	○				○				
76	文学部共通科目	科学技術論 I	○				○				
77	文学部共通科目	科学技術論 II	○				○				

文学部授業科目とディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）の関連【ドキュメンテーション学科】

分野	授業科目名	DP1	DP2	DP3	DP4	CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
		共通教育の多面的履修と人文科学の広汎な学修により、広い世界認識に到達することができる。	深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。	自立した社会人となり、学問の意義と重要性を理解し、積極的に生涯学び続けることができる。	専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に寄与できる。	基礎的教養教育 自己開発と現代社会の多様なニーズに応えることのできる教養・知恵及び技能を養成するために、 A 基礎科目、B 外国語科目、C 文化・芸術系科目、D 人間・社会系科目、E 生活・環境系科目、F キャリア形成科目を開講する。	禅的情操教育 深い自己認識を備え、他者への豊かな慈愛の心を育み、学修内容を実践的に生かすために宗教を講義し、各種の宗教行事を催す。	キャリア教育 自立した社会人に求められるコミュニケーション能力や自己表現などのスキル向上のための科目を開講する。	専門教育 基礎から高度に実践的・学問的な専門知識までを体系的に修得できるよう、科目を編成し開講する。	毎日教育 1) 全学部学生に対し、多彩な資格（教職・司書・学芸員）取得のための教育課程が開講されている。 2) 高度な専門分野の知識、技能の修得を目的として、少人数教育の科目を多数開講する。 3) 他学科開講科目の履修も一定の範囲内で可能であり、多彩な履修によって幅広い世界認識や他者への豊かな共感力を育てる。 4) 専門系宗教研修課程を開講している。 5) その他、各学科で独自の教育を実施している。以下は、その一例である。 (日本文学) 伝記文化理解に必須の古文・漢文に関する能力を基礎から養成する。 (英語英米文学) 異文化理解を促進し、英語多読の体系的・先導的教育を実施する。 (文化財学) 実証的認識・技能の修得のために、各種実習を多岐に開講する。 (ドキュメンテーション学) 図書館の古書館を活用して即時的実証学教育を行う。
78	文学部共通科目	ボランティア論	○	○		○				
79	文学部共通科目	健康科学	○			○				
80	文学部共通科目	生涯スポーツ I	○			○				
81	文学部共通科目	生涯スポーツ II	○			○				
82	文学部共通科目	キャリア形成論	○		○	○		○		
83	文学部共通科目	キャリアスキル演習 I	○		○	○		○		
84	文学部共通科目	キャリアスキル演習 II	○		○	○		○		
85	文学部共通科目	キャリアスキル演習 III	○		○	○		○		
86	文学部共通科目	キャリアスキル演習 IV	○		○	○		○		
87	日本文学専攻科目	古筆鑑賞				○			○	○
88	英語英米文学専攻科目	ライティング・スキルA				○			○	○
89	英語英米文学専攻科目	ライティング・スキルB				○			○	○
90	文化財学専攻科目	考古学				○			○	○
91	文化財学専攻科目	文化人類学				○			○	○
92	文化財学専攻科目	博物館概論				○			○	○
93	文化財学専攻科目	博物館経営論				○			○	○
94	文化財学専攻科目	日本文化史 I				○			○	○
95	文化財学専攻科目	日本文化史 II				○			○	○
96	文化財学専攻科目	日本仏教史 I				○			○	○
97	文化財学専攻科目	日本仏教史 II				○			○	○
98	文化財学専攻科目	日本美術史 I				○			○	○
99	文化財学専攻科目	日本美術史 II				○			○	○
100	文化財学専攻科目	博物館資料保存論 I				○			○	○
101	文化財学専攻科目	博物館資料保存論 II				○			○	○
102	文化財学専攻科目	博物館展示論				○			○	○
103	文化財学専攻科目	有職故実 I				○			○	○
104	文化財学専攻科目	有職故実 II				○			○	○
105	ドキュメンテーション学専攻科目	基礎演習				○			○	○
106	ドキュメンテーション学専攻科目	情報機器教育論				○			○	○
107	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館概論				○			○	○
108	ドキュメンテーション学専攻科目	情報システム概論				○			○	○
109	ドキュメンテーション学専攻科目	コンピュータ概論				○			○	○
110	ドキュメンテーション学専攻科目	ネットワーク概論				○			○	○
111	ドキュメンテーション学専攻科目	情報資源組織論				○			○	○
112	ドキュメンテーション学専攻科目	情報基礎演習 1				○			○	○
113	ドキュメンテーション学専攻科目	情報基礎演習 2				○			○	○
114	ドキュメンテーション学専攻科目	情報基礎演習 3				○			○	○
115	ドキュメンテーション学専攻科目	情報基礎演習 4				○			○	○
116	ドキュメンテーション学専攻科目	情報サービス概論				○			○	○
117	ドキュメンテーション学専攻科目	日本語演習				○			○	○
118	ドキュメンテーション学専攻科目	卒業課題研究				○			○	○
119	ドキュメンテーション学専攻科目	英語演習 I				○			○	○
120	ドキュメンテーション学専攻科目	英語演習 II				○			○	○
121	ドキュメンテーション学専攻科目	英語演習 III				○			○	○
122	ドキュメンテーション学専攻科目	英語演習 IV				○			○	○
123	ドキュメンテーション学専攻科目	卒業論文演習				○			○	○
124	ドキュメンテーション学専攻科目	卒業論文				○			○	○
125	ドキュメンテーション学専攻科目	プレゼンテーション演習				○			○	○
126	ドキュメンテーション学専攻科目	特別実習				○			○	○
127	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館情報資源論 1				○			○	○
128	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館情報資源論 2				○			○	○
129	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館学各論 1a				○			○	○
130	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館学各論 1b				○			○	○
131	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館学各論 1c				○			○	○
132	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館サービス論 1				○			○	○
133	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館学演習 1				○			○	○
134	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館学演習 2				○			○	○
135	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館学演習 3				○			○	○
136	ドキュメンテーション学専攻科目	児童サービス論				○			○	○
137	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館学各論 2a				○			○	○
138	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館学各論 2b				○			○	○
139	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館学各論 2c				○			○	○
140	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館学研究 1				○			○	○
141	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館学研究 2				○			○	○
142	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館学研究 3				○			○	○
143	ドキュメンテーション学専攻科目	図書館サービス論 2				○			○	○
144	ドキュメンテーション学専攻科目	書誌学概論 1				○			○	○
145	ドキュメンテーション学専攻科目	書誌学概論 2				○			○	○
146	ドキュメンテーション学専攻科目	書誌学基礎講義 1				○			○	○
147	ドキュメンテーション学専攻科目	書誌学基礎講義 2				○			○	○
148	ドキュメンテーション学専攻科目	書誌学基礎演習				○			○	○
149	ドキュメンテーション学専攻科目	書誌学各論 1a				○			○	○
150	ドキュメンテーション学専攻科目	書誌学各論 1b				○			○	○
151	ドキュメンテーション学専攻科目	古典籍読解演習 1				○			○	○
152	ドキュメンテーション学専攻科目	古典籍読解演習 2				○			○	○
153	ドキュメンテーション学専攻科目	書誌学各論 2a				○			○	○
154	ドキュメンテーション学専攻科目	書誌学各論 2b				○			○	○

文学部授業科目とディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）の関連【ドキュメンテーション学科】

分野	授業科目名	DP1	DP2	DP3	DP4	CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
		共通教育の多面的履修と人文科学の広汎な学修により、広い世界認識に到達することができる。	深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。	自立した社会人となり、学問の意義と重要性を理解し、積極的に生涯学び続けることができる。	専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に寄与できる。	基礎的教養教育 自己開発と現代社会の多様なニーズに応えることのできる教養・知恵及び技能を養成するために、 A 基礎科目、B 外国語科目、C 文化・芸術系科目、D 人間・社会系科目、E 生活・環境系科目、F キャリア形成科目を開講する。	禅的情操教育 深い自己認識を備え、他者への豊かな慈愛の心を育み、学修内容を実践的に生かすために宗教を講義し、各種の宗教行事を催す。	キャリア教育 自立した社会人に求められるコミュニケーション能力や自己表現などのスキル向上のための科目を開講する。	専門教育 基礎から高度に実践的・学問的な専門知識までを体系的に修得できるよう、科目を編成し開講する。	科目教育 1) 全学部学生に対し、多様な資格（教職・司書・学芸員）取得のための教育課程が開講されている。 2) 高度な専門分野の知識・技能の修得を目的として、少人数教育の科目を多数開講する。 3) 他学科開講科目の履修も一定の範囲内で可能であり、多様な履修によって幅広い世界認識や他者への豊かな共感力を育てる。 4) 曹洞宗宗務院課程を開講している。 5) その他、各学科で独自の教育を実施している。以下は、その一例である。  （日本文学科） 伝統文化理解に必須の古文・漢文に関する能力を基礎から養成する。 （英語英米文学科） 異文化理解を促進し、英語多読の体系的・先導的教育を実施する。 （文化財学科） 実地的知識・技能の修得のために、各種実習を多岐に開講する。 （ドキュメンテーション学科） 図書館の古書籍を活用して即時的実践教育を行う。
155	古写本演習				○				○	
156	古版本演習				○				○	
157	書誌学特別演習1				○				○	
158	書誌学特別演習2				○				○	
159	マルチメディア概論				○				○	
160	情報学理論				○				○	
161	プログラミング概論				○				○	
162	データベース概論				○				○	
163	データベース演習				○				○	
164	ネットワーク演習				○				○	
165	マルチメディア演習				○				○	
166	情報学各論1a				○				○	
167	情報学各論1b				○				○	
168	情報学各論1c				○				○	
169	情報学演習a				○				○	
170	情報学演習b				○				○	
171	情報学演習c				○				○	
172	情報学演習d				○				○	
173	情報学理論演習1				○				○	
174	情報学理論演習2				○				○	
175	プログラミング演習				○				○	
176	情報社会と倫理				○				○	
177	情報と職業		○		○				○	
178	情報学各論2a				○				○	
179	情報学各論2b				○				○	
180	情報学各論2c				○				○	
181	書誌学特殊講義 I				○				○	
182	書誌学特殊講義 II				○				○	
183	ドキュメント処理演習 I				○				○	
184	情報サービス演習 I				○				○	
185	ドキュメント処理演習 II				○				○	
186	情報サービス演習 II				○				○	
187	教育原理		○		○				○	
188	学校の制度		○		○				○	
189	教師論		○		○				○	
190	教育心理学		○		○				○	
191	特別支援教育の方法		○		○				○	
192	教育課程論		○		○				○	
193	道德教育		○		○				○	
194	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		○		○				○	
195	教育の方法及び技術（ICT活用を含む）		○		○				○	
196	生徒指導とキャリア形成		○		○				○	
197	教育相談		○		○				○	
198	中学校教育実習Ⅰ・高等学校教育実習Ⅰ		○		○				○	
199	中学校教育実習Ⅱ		○		○				○	
200	高等学校教育実習Ⅱ		○		○				○	
201	教職実践演習（中・高）		○		○				○	
202	情報科教育法		○		○				○	
203	図書館概論		○		○				○	
204	情報資源組織論		○		○				○	
205	生涯学習概論		○		○				○	
206	図書館情報技術論		○		○				○	
207	情報資源組織演習Ⅰ		○		○				○	
208	情報資源組織演習Ⅱ		○		○				○	
209	図書館制度・経営論		○		○				○	
210	情報サービス論		○		○				○	
211	情報サービス演習Ⅰ		○		○				○	
212	情報サービス演習Ⅱ		○		○				○	
213	図書・図書館史		○		○				○	
214	学校経営と学校図書館		○		○				○	
215	学習指導と学校図書館		○		○				○	
216	読書と豊かな人間性		○		○				○	
217	博物館情報・メディア論		○		○				○	
218	博物館教育論		○		○				○	
219	博物館資料論		○		○				○	
220	博物館実習Ⅰ		○		○				○	
221	博物館実習Ⅱ		○		○				○	
222	視覚教育		○		○				○	
223	禅学		○		○		○		○	
224	禅宗史		○		○		○		○	
225	宗典研究Ⅰ		○		○		○		○	
226	宗典研究Ⅱ		○		○		○		○	
227	参禅Ⅰ		○		○		○		○	
228	参禅Ⅱ		○		○		○		○	
229	宗学実習		○		○		○		○	